

タタミ止剤

特許第1645568号

アルファエイト



◆タタミ用に開発された本商品は、斜め裁断畳、工芸畳、畳端部などのホツレ止め畳床の締付糸のゆるみ止などに瞬間硬化、高強度の新品です。

◆特長

1. 畳の端部を引張っても畳目が開かない。
2. 特に畳表の寸法の短い場合、折り返ししなくても目いっぱい使用出来る。
3. 斜め・円型・角型などの切断で畳のよじれ、分散がない。
4. 瞬間（10数秒）硬化の為、作業性が早い。
酢ビ等は冬場30分前後硬化時間要す。
5. 電源不要・化学反応型。
ホットメルトは電源を必要とし、使用時まで数10分要す。
6. 耐水性良好
酢ビ・ホットメルトは耐水性悪い、特に床面、横面にまわる畳表は水分を吸収しやすい。
7. 硬化樹脂膜が全んど無い。

◆使用用途

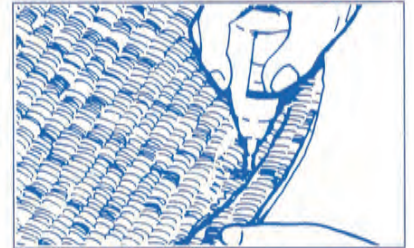
- ① 畳表の斜めなどの裁断時のホツレ止め。

指定寸法ライン上に止剤を流し、その後包丁などで切断する。



- ② 畳表の工芸品の裁断時のホツレ止め。

指定ライン上に止剤を流し、その後ハサミなどで切断する。



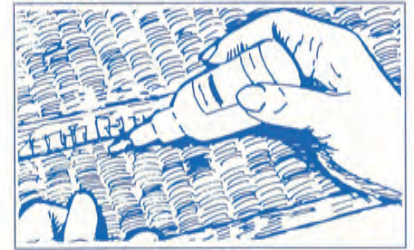
- ③ 小寸の小針入れ不要。

畳床の表の締付糸の交差部分に止剤を流す。



- ④ 畳表の端部のホツレ止め。

裁断後イ草の端部に止剤を流す。



◆使用方法

- 止剤流し部分に付着したモコリや、水分は乾いた布でふきとり充分乾燥させてください。
- キャップを上にして時計回りと反対に回してください。
* このとき容器を強く持つと液が飛び出し危険です。
キャップをはずしたら塗付してください。
- 止剤は塗付後、10数秒で硬化しますので、流す位置を間違えないようにしてください。

◆使用上の注意

- あやまって指など接着したときは、むりにはがさず、湯の中でゆっくりもみながらはがしてください。
- 万一目に入ったときは、すぐに水で洗眼し医師の手当を受けてください。むりにはがそうとしたり、目をこすつたりは絶対にしないでください。
- 止剤が硬化するとき、刺激臭がありますが人体に害はありません。できるだけ換気をよくしてください。
- 畳止め以外の用途には使用しないでください。
- 畳床の発泡樹脂材質について溶解する場合がありますので、使用前に充分確認してください。

株式会社アルテコ

本社 〒567-0032 大阪府茨木市西駅前町5-8 TEL.072-627-1617 FAX.072-627-1633
東京営業所 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-6-12 TEL.03-3262-4929 FAX.03-3262-4932
名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦1-18-11 TEL.052-211-1340 FAX.052-232-1518

■ホームページ <http://www.alteco.co.jp>

■E-mail info@alteco.co.jp